

5月19日(火)出前考古学教室の様子



5月19日火曜日、高知県立埋蔵文化財センターのみなさんに来ていただき、5・6年生の出前考古学教室を行いました。

この教室では、勾玉づくりを行いました。勾玉は石を切る、削る、磨いて仕上げるという工程を通してつくります。こどもたちは職員さんの持っているお手本の勾玉を見て、やすりを使いながら一生懸命勾玉づくりに取り組んでいました。埋蔵文化センターの職員さんから、「普通やったらこれくらいでえいわ、と言って終わらせるけど、ここの子どもたちはみんな一生懸命集中してやるね。」とほめていただきました。

これからも、何事にもしっかりと取り組んでいきましょう。



勾玉づくり体験



高知県立埋蔵文化財センター様
貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。